

[ダイハツ] CVT 初期学習 (例 : タント エグゼ)

概要

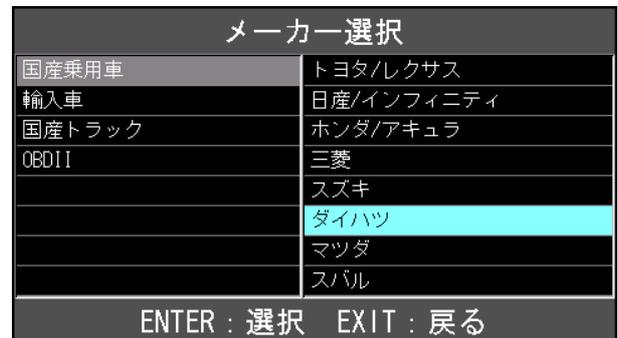
下記の部品の交換作業を行った場合は、CVT 初期学習を実施します。

- トランスアクスル Ay
- バルブボデー Ay (ソレノイド含む)
- 油圧センサ
- CVT ECU

操作

- 参考 :
- 作業前に故障コードがないか確認して下さい。故障コードがある場合、学習を行うことができないため、不具合箇所を修理して下さい。その後、再度診断して故障コードがないか確認を行い、故障コードがないか確認してから学習を行なって下さい。
 - 学習値が消去されていないと学習できないため、確実に学習値の消去を行ってから次の作業を行って下さい。(油圧センサ 0 点学習値およびベルト挟圧・ライン圧学習値はバッテリーを外しても消去されません。)
 - 以下の車両状態を確認して下さい。
 1. バッテリ電圧 10.5~16V
 2. CVT 油温 0~100℃

1. 『メーカー選択』画面から [国産乗用車] - [ダイハツ] を選択して [ENTER] をタップします。



2. 『年式選択メニュー』から [2000~] を選択して [ENTER] をタップします。



3. 『車名』 から [タント エグゼ] を選択して [ENTER] をタップします。



4. 『年式』 画面から ['12/05(H24/05)-'] を選択して [ENTER] をタップします。



5. 『エンジン』 画面から [KF(N/A,T/C)] を選択して [ENTER] をタップします。



6. 『ダイハツ メインメニュー』 画面で [作業サポート] を選択して [ENTER] をタップします。



7. 車両搭載システムの確認が始まります。



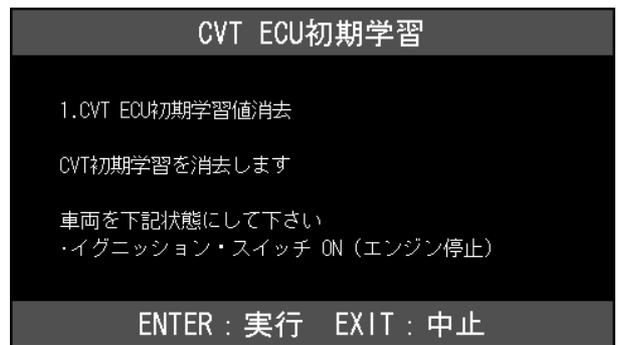
8. 『作業サポート』画面が表示されましたら、
 [CVT] を選択して、[ENTER] をタップします。



9. 『CVT 作業サポート』画面から、
 [CVT ECU 初期学習] を選択して、[ENTER] をタップします。



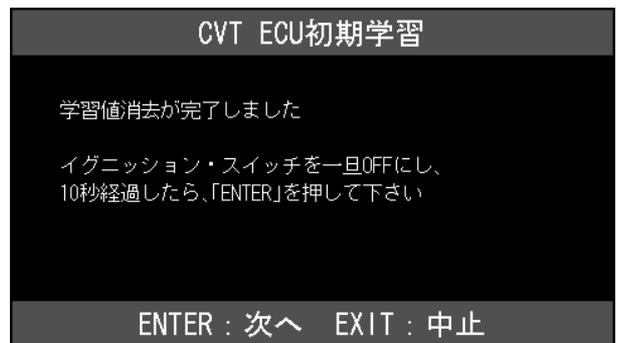
10. 『CVT ECU 初期学習値消去』の画面が表示されます。イグニッション・スイッチ ON (エンジン停止) の状態になっているか確認してから、[ENTER] をタップします。



11. 学習値消去が開始されます。



12. 「学習値消去が完了しました」の画面が表示されましたら、イグニッション・スイッチ OFF にして 10 秒以上経過したら [ENTER] をタップします。



13. 『油圧センサ0点学習』の画面が表示されましたら、右の画面に従って学習を行って下さい。Dレンジのランプが高速点滅している状態になりましたら、[ENTER] をタップします。

CVT ECU初期学習

2. 油圧センサ0点学習

下記の手順で油圧センサの0点学習を実施します

- ・Pレンジでイグニッション・スイッチをON(エンジン停止)にする
- ・油圧センサ0点学習完了まで待つ(約秒-15秒)

ENTER : 次へ EXIT : 中止

CVT ECU初期学習

学習中はDレンジランプが変則点滅します
学習完了後はDレンジランプが高速点滅します

[注意]

- ・Dレンジランプが変則点滅しない場合は、イグニッションをOFFにし、10秒後、再度イグニッションをONにしてください

ENTER : 次へ EXIT : 中止

14. 車両状態の確認の画面が表示されましたら、状態を確認して [ENTER] をタップします。

CVT ECU初期学習

- ・バッテリー電圧が5-16Vの範囲内にあるか
- ・CVTの油温が0-100°Cの範囲内にあるか

ENTER : 次へ EXIT : 中止

15. 『ライン圧・ベルト挟圧学習』の画面が表示されましたら、右の画面の状態にして、エンジンの回転が安定してから [ENTER] をタップします。

CVT ECU初期学習

3. ライン圧・ベルト挟圧学習

車両を下記状態にして下さい

- ・シフトをPレンジ
- ・エンジン始動

[参考]

学習が始まるとエンジン回転が約2000rpmに上昇します

ENTER : 次へ EXIT : 中止

16. 学習が開始されます。

CVT ECU初期学習

しばらくお待ち下さい…

残り時間: 12 秒

17. 「初期学習が完了しました」の画面が表示されましたら、作業完了です。



エラー

学習値消去または学習が失敗すると、右の画面が表示されます。

